

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			年	月	日
佐賀県療育支援センター児童発達支援センターくすのみ園 (保育所等訪問支援)		利用児童数			4	回収数 4	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・参考になる資料も準備していただき、他の子どもへの対応にもいかせた。指導の効果が現れるのは、先になるが、今声や喃語がいろいろでたしている、支援の積み重ねがこの姿に繋がっていると思う。先の見えない時に発達の道筋やこども理解を教えて頂き、安心感をもって保育できたと思います。 ・適切なアドバイスや資料を用意していただき活かす事が出来ました。 ・作業療法士の方や言語聴覚士の方など、専門分野の先生からもご助言いただけただので、より具体的に取り入れてやすかったです。 ・学校での子どもの様子や担任との関わり、教室の環境をもとに助言をくださるので、すぐに取り入れやすかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切な助言ができるように支援員のスキル向上をしていきます。 		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・心理士や理学、言語、作業などの専門家の先生にもご指導いただきこどもの理解の見方が深まった ・子どもの体の緊張をほぐすために接触遊びの仕方を分かりやすく、実践を交えて教えて頂きました。 ・その子に適当な遊びや玩具を、実演、持参していただき、とても参考になりました。 ・子どもの1つの行動から考えられる特性や気持ちについてアドバイスをいただけるので、満足しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も専門スタッフと連携して支援をしていきます。 		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な専門的な視点からの意見を頂き、手先を使う遊びを取り入れたり、体の体幹を鍛える方法を教えてもらったりして日々の保育に取り入れる事が出来ました。 ・基本的にはその場ですぐに回答していただきました。さらに考えて下さり、次の週に教えて下さることもあり、大変参考になりました。 ・訪問に来てくださった時にしか、お話を聞くことができなかったのも、もっと電話等で相談することもできたのかなと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話等での相談については、可能な範囲で対応させていただきます。 		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの不適切行動について相談させていただきました。ストラテジーシートを用意してもらい、子どもの行動についてどうして不適切な行動をしたのか、シートで確認し防ぐ方法を考える機会を作ってください、解決策を見つけることが出来ました。 ・「これで良いのかな？」という、疑問や迷いがありましたが、方向性は正しいのだなと思うことができました。 ・落ち着いたタイミングが相談していた時期ではなかったので、どちらともいえません。ただ、自分自身の不安は少し解消されたように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なにかありましたらご相談ください。 		
5 事業所からの支援に満足していますか。	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な先生方へたくさんのアドバイスを頂きました。おかげで子どもの成長を感じることができ、良かったです。ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・満足して頂ける支援を提供できるように支援力を向上していきたいと思えます。 		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応			
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援を受けてから半年がたち成長が見られる。次への課題や方向性を考える上で再度指導を受けたい。また、職員研修も企画したい。また機会があれば、よろしくお願ひします。 ・一年を通して支援に来ていただけたら…と思う程、参考になりました。今後もお電話で質問等に、対応して下さることが心強いです。いつも真摯に質問や疑問に答えていただき、ありがとうございました。 ・忙しい中、来ていただきありがとうございました。 				<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をありがとうございます。 ・訪問支援で成長を感じていただけたこと、私たちも嬉しく思います。連携を大切にしながら、よりよい支援を目指していきます。 ・電話での対応については、可能な範囲で対応させていただきます。 			

(何かありましたらご相談ください)
支援が上手く行ったかどうかのフィードバックはしている？支援の期間中は行っているが、支援終了後は行っていない。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		佐賀県療育支援センター児童発達支援センターくすのみ園（保育所等訪問支援）			公表日		年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点			
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	8	0	・子どもさんの様子を見て、必要であると思われる教材を使用しています（支援員が手作りすることもあります） ・教材を実際にさせての支援や教材を写真で提案したりと適切な提供をしていると思います。 ・アセスメントと行動観察に基づいた支援ツールを用いた				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	専門スタッフと連携して実施した				
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	専門スタッフ、児発管とともに報告連絡協議を重ねて実施した				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	自己評価会議は全員参加で実施している。				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・対応に困ったケースについて訪問支援員を参集しての会議をしたことで、アドバイスや意見をもらうことができてよかった。 ・支援員・専門スタッフ・児発管とともに業務遂行にあたった				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0					
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0					
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8	0	・支援対象の園だけでなく、子どもさんが利用されている他の児発等からも聞き取りを行い、子どもさんの状態を的確にとらえるようにしています ・保護者の聞き取り、行動観察を通してアセスメントを行い、ニーズを確認した				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	8	0	必要に応じて個別支援会議に出席していただき、直接訪問先の意向を聞くようにしています				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0					
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	医療機関の検査結果などのフォーマルなアセスメントを使用した				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0					

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	利用している児発事業所の職員との情報共有を行った	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	8	0	所属として開催されている協議会への参加を行っている	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2	・研修の中で保護者の交流ができるような機会を設けているので、それを伝えて案内をしている。 ・保護者へ研修会の案内を行い、研修会の中で保護者同士の交流する機会を設ける支援を行っている ・保育所等訪問支援では実施していない ・保護者研修などに参加していただけるような体制を整え、保護者の交流の場となるように努めている。	・訪問支援のため、保護者同士が交流する機会をもつことができていないが、ご希望があれば保護者向け研修会や地域にある交流の場等の情報提供をしていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	保護者が見やすいようにホームページを修正した。	

	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8	0	相談内容に応じて、職員配置を考え、多職種で対応している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	重要事項説明書の説明の際に丁寧に説明をしている。	利用契約時の重要事項の説明の際に丁寧に説明をしていきます。 事業所にて安全計画に基づいて訓練を実施しております。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		